

## 陸上公共交通委員会 (SPAD) 及び国土交通省間の鉄道分野の 協力に係る共同声明 (仮訳)

1. マレーシアの SPAD 及び国土交通省 (以下「双方」という。) は、マレーシア内の鉄道システムの改善に係る日本・マレーシア間の現在の協力関係を認める。双方は、クアラルンプールにおける MRT 及び LRT 開発に係る日本企業の関与も歓迎する。
2. 双方は、快適で環境に優しい社会の実現に向け、将来の鉄道プロジェクトへの日本鉄道技術及び経験の更なる貢献を歓迎する。
3. 双方は特に以下の分野における鉄道の発展に関する協力方法があることについて認識する。
  - 都市鉄道
  - 都市間鉄道
  - 貨物鉄道
4. 関係機関を通じた双方の協力関係を強化することにより、日本は人材育成を含めた技術協力を SPAD に対して行う。  
人材育成については、以下の項目を含む。
  - 関係当事者間の協力
  - 2016 年 1 月に JICA によって実施された建設と運営に関する招聘事業のようなマレーシアの専門家・訓練生向けの短・長期の技術訓練プログラム
  - 日本の大学や研究機関と SPAD アカデミーとの協働
  - 日本の鉄道に係る法的枠組みの知見共有

5. 双方は、以下に関してベストプラクティスの共有を行い、協力する。

- 安全基準、信頼性
- 災害の予防とその軽減
- 民間部門の活用と健全な経営
- 交通を起点とした地域開発

上記に関して、JR 等の民間企業の協力を得ながら、政府間対話や情報交換会、ワークショップやセミナーを開催を通じて、双方はかかる協力を実施する。

6. 双方は、技術移転を含む鉄道分野に関する技術協力を模索する。

7. 双方は、共同フォローアップを通じた本協力の実現に向け協働する。

8. 本協力はそれぞれの法令等に基づいて実施される。

[連絡先]

国土交通省鉄道局国際協力室

Tel : +81-3-5253-8111

[連絡先]

陸上公共交通委員会(SPAD)

communications@spad.gov.my